

平成29年第4回定例会(平成29年12月19日)

総務企画消防委員会委員長 (首藤 正 委員長)

去る12月11日の本会議において、総務企画消防委員会に付託を受けました『議第97号 平成29年度別府市一般会計補正予算(第4号)』関係部分、ほか10件について、翌12日に委員会を開会し、慎重に審査をいたしましたので、その経過と結果についてご報告いたします。

初めに、『議第97号 平成29年度別府市一般会計補正予算(第4号) 総務課関係部分』及び『議第103号 別府市個人情報保護条例及び別府市情報公開条例の一部改正について』であります。

当局から、『議第97号』の予算議案については、老朽化により故障した市議会議場の音響設備及び周辺機器の改修工事を行うものであり、総事業費3352万9千円のうち、今年度は1340万円を、翌年度に債務負担行為として2012万9千円を計上し、平成30年6月定例会での運用を予定している旨の説明が、また『議第103号』の条例改正議案では、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律等の改正により、個人情報の定義が改められたことなどにより関係条例を改正する旨の説明がなされ、当委員会はこれを了とし、全員異議なく可決すべきものと決しました。

次に、職員課関係の予算議案である『議第97号』の一般会計及び『議第98号』から『議102号』までの各特別会計における職員人件費の追加額等については、当局から、今年度の人事院勧告等に準じた給料、勤勉手当及び扶養手当の見直しによる増額であり、具体的には、給料については2870万円の増額を、職員手当については3870万円を増額するものであり、これらは、人事院勧告等のほか、再任用等の追加配置等によるものや、子の扶養手当を引き上げたことが要因であるとの説明が、共済費については、給料及び期末勤勉手当の増額に伴う共済費負担金の増加と共済費負担金率の改定により2610万円を増額するものであるとの詳細な説明がなされました。

また、条例議案の『議第104号 特別職の常勤職員の給与及び旅費に関する条例等の一部改正について』及び『議第105号 別府市職員の給与に関する条例等の一部改正について』の2議案は、予算議案と同様に、人事院勧告等により、特別職の期末手当の引き上げ、及び職員の給料月額・勤勉手当を引き上げるための条例改正であるとの説明がなされ、採決の結果、いずれの議案も全員異議なく原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

次に『議第97号』に係る契約検査課関係部分では、建設業法の許可に係る業種区分の見直しにより「解体工事業」が新設され、システム改修が必要とな

ったことによるものであるとの説明を了とし、全員異議なく可決すべきものと決した次第であります。

続きまして、『議第97号』に係る防災危機管理課関係部分であります。別府市高齢者運転免許証自主返納支援事業に係る交付申請者の増加に伴い「交通安全推進に要する経費」を200万円追加補正するものである旨の説明がなされました。

これに対し委員から、今後さらに加速する高齢化社会において、この事業の継続をどのように考えているのかとの質疑に対し、当局から、他課で実施されているバス回数券の額面金額の半額を補助する高齢者向けの支援事業が本年より開始されたことから、市全体の高齢者事業も十分考慮し、縮小又は廃止の方向も視野に入れ検討していくとの答弁がなされました。採決の結果、当局からなされた説明を了とし、全会一致で可決いたしました。

次に『議第111号 別府市PFI事業等事業者選定委員会設置条例の制定について』では、当局から、民間資金等を活用して、公共施設等の整備等を実施する事業の民間事業者の選定等について、公平性及び透明性を確保するため、別府市PFI事業等事業者選定委員会を設置することに伴う条例制定である旨の説明がなされ、当委員会では、その説明を了とし、全員異議なく可決すべきものと決定いたしました。

最後に、『議第97号』に係る財政課関係部分及び『議第106号 別府市土地開発基金条例の廃止について』であります。『議第97号』の予算議案では、地方交付税の交付額の決定により、約4億3,280万円の増額が、また今回の歳入・歳出補正額の差し引きによる歳入超過分、約2億495万円を調整するため、別府市財政調整基金繰入金を1億円減額し、歳出において予備費を約1億495万円追加する等の説明がなされました。

『議第106号』の条例廃止議案では、その廃止する理由として、地価が下落を続ける中、公共用地を先行取得する経済的効果が期待できず、基金設置の必要性が薄れてきたことによる旨の説明がなされました。

特に委員から質疑はなく、採決の結果、全員異議なく可決すべきものと決定したところであります。

以上が当委員会に付託を受けました議案の審査と結果についての報告であります。

何とぞ、議員各位のご賛同をよろしくお願い申し上げます。